

鉄釉瓶子



前号に続いて、古瀬戸系施釉陶器の中から「瓶子」を紹介します。瓶子は、酒などの液体をご神前にお供えするときに用いる器ですが、蔵骨器に転用された事例も見つかっています。

写真の瓶子は、土岐津町土岐口の穴弘法窯跡から出土したといわれており、愛知県豊田市出身の著名な陶磁研究家であり収集家であった本多静雄氏から土岐市へ寄贈されたものです。その形は特徴的で、短い頸部と肩部が丸く張り出し、胴部下方で強くくびれ、底部が裾広がりになっています。こうした瓶子や四耳壺などは、窯内に積み上げ

られた匣鉢の最上段で裸焼きされるため、本品のように肩部を含めた外面には窯内のボロ（ごみ）の付着が多く見られます。しっとりとした鉄釉が底部周辺を除いて掛けられた上に灰釉を流し掛けてあるため、肩部から胴部にかけて黒い筋が縞状となって表れ、本作品の見どころとなっています。瓶子の中でも、このような形状のものを「根来形」と呼んでいます。根来とは

朱漆塗りを施した漆器のことで、中世に紀州（和歌山県）の根来寺で漆器生産が盛んに行われていたことから、その名が付けられました。

プラザイベントガイド 文化プラザ ☎ 55711

文化プラザのホームページが 新しくなりました!!



http://www.toki-bunka.or.jp/?page_id=21



携帯電話などのカメラで読み取ると、ホームページが開けます

文化プラザで開催されるイベントや文化振興事業団の催しをお知らせしています。上記アドレスを直接入力または「土岐市文化振興事業団 土岐市文化プラザ」で検索してください。

会場利用案内

■会場利用申し込み

- ①サンホール・ルナホール・展示室
使用日の12カ月前の月の初日～使用日の14日前まで
- ②研修室・練習室・リハーサル室
使用日の3カ月前の月の初日～使用日の14日前まで
(①と併用する場合は、①の期間で受け付けます)

注意

- ▷文化プラザへ直接申し込みください。電話での申し込みはできません。
- ▷使用料を添えて申し込みください。
- ▷利用申し込みをキャンセルする場合は「取消申請」が必要です。申込時に確認してください。

■休館日

- ▷毎週月曜日(祝日と重なる場合は、翌日の火曜日)
- ▷12月28日～1月4日